

勉強に意味はあるのか

音羽中・3 寺木 奏恵

私は最近考えが変わりました。つい最近まではなぜ勉強するのだろうかと思っていました。その理由はたくさんあります。例えば、私が将来看護師になったとして、合同な三角形を証明する力は必要なのでしょうか。池の周りをぐるぐると走る兄弟の時速を求めるときはあるのでしょうか。そもそも一定の速さで走る兄弟がいるのでしょうか。また、返り点やレ点を間違わずに朗読することに意味はあるのでしょうか。今、必死に单子葉類、双子葉類、被子植物、裸子植物と分類している植物も社会に出れば草、木、花と呼ばれるのがほとんどです。昔の私は将来使うことがないのに勉強させられることに強く疑問を感じました。また、そんなことで価値を測ろうとするシステムや大人に疑問を感じていました。

しかし、今はそう思いません。なぜなら家族と進路の相談をしていて考えが変わったからです。これからは今の私の考えを述べていきたいと思っています。

私は母に聞きました。「今の時点で行ける高校に行ってもいいのかな。」私は特に深く考えずに聞きました。どうせ、いつもみたいに「勉強したくないだけなんですよ」とか「お母さんにはわかりません」って言うと思っていました。その時の母は違いました。今まで見ていたスマホの電源を消して考え込んでいます。しばらくしてやっと口を開きました。

「かなが立志式で言っていた中身のある人間になれる高校を選べばいいじゃない。あくまで高校は通過地点」といつもよりはつきりした大きな声で言った後、ご飯を作りキッチンへ向かいました。多分、母はこれからの質問攻撃を予測していたのだと思います。

その時、たくさんの疑問が私の頭に浮かびました。「高校って偏差値で選ぶものではないの?」「通過地点とはどういうこと?」その後、ご飯を食べて床につき、再び母の言っていたことを思い出しました。そして一つ一つ整理していきました。

まず一つ目。私が立志式で言った中身がある人間というのは、何事にも真剣に取り組み、自分がすべきことの意味を考えて行動し、最後までやり切る人です。そう考えたとき、私は最後まで粘り強く勉強ができていないと思いました。だから、なりたい自分になるために、自分ができる限界まで努力して勉強する必要があると感じました。勉強をしたくないという人が多数派だと思います。それでもやりたくないことに対して精一杯取り組むことに価値があります。勉強で得た知識以上に、勉強する過程に大きな価値があると思うのです。

大人が勉強で価値を測ることに不満をもっていました。でもそれは、したくないことであっても最後まで諦めずにやり抜いた努力を認めてくれていたのだと思います。だから、学歴はどれだけ努力できたかという一つの基準なのだと考えました。また、大手企業やエリートといわれる職業は学歴が必要です。それは日本の将来や、人の命に関わることなので、知識ももちろんですが、最後まで諦めないで向き合うことができる人を選ぶために学歴をみているのだと思います。もちろん、学歴が全てではありません。元々勉強が好きなの人や天才と呼ばれる人たちは例外かもしれません。一つ目の疑問は解決しました。

次に二つ目。母が言った「通過点」は後日担任の先生が私の疑問を解決してくれました。先生は朝の会の時間にさらっと「大学に行こうとかこの職業に就きたいといった目標があるならその職業にあつた高校に行けばいいので勉強をたくさんするところに無理に行く必要はないです」とおっしゃっていました。母が言っていた、「あくまで通過地点」とはそういうことなのかと理解しました。そう考え

ると私は、今の自分の学力より無理をして上の高校を目指さなくてもよいと思いました。

私は要領が悪いです。一つ理解するのに人の倍程度時間がかかります。だから授業後に自習室が開いていたり、先生がついてくださったりする学校が自分に合っていると考えました。また、勉強や運動をがんばっている人、部活で自分の長所を強化する人など、いろいろなことに努力している人がいる学校を目指そうと思いました。勉強する意味はわかっている人も、長期休みは私にとって地獄のような日々でした。しかし、地獄のような日々のおかげで、高校に合格できました。今の思いとしては、あの日あの時、見栄を張らずに、入学した後のことを考え、三年間頑張ることができる学校を真剣に調べて良かったと思います。私の経験から、高校選択は見栄を張って選ぶのではなく、目的に合わせて自分で考えて選ぶことが大切なのだと思います。

最初に述べた通り、今まで私は勉強する意味がわからず、勉強を無理強いさせてきたり、学歴で評価したりしてくる大人に疑問を感じていました。しかし、私は進路のことを母と話してから、新しい考え方をするようになりました。勉強は知識を得るためだけではなく、その努力の過程に価値があり、知識として役に立たなくても、精神面で役に立つと学びました。また、自分が目標とするなりたいた自分になるために勉強が大切なのです。そして、見栄を張って高校を選ぶわけではなく、目的に合わせて高校を選ぶことが大切です。

家族のさりげない一言や、先生の言葉に耳を傾けたり、周りの人たちが言ったことや考えを自分の考えと重ね合わせたりしてみます。すると、今までの考えと変わって、前向きになったり、より意欲的になったりします。だから、普段なんとなく疑問に思っていることや、疑問に思うことなどを探っていくと、より中身のある人間になれると思います。ぜひ、みなさんもちよつとした疑問を追究していただきたいと思います。